



自彊日新

令和7年(2025年)5月号

加賀市立片山津中学校 学校通信

文責 勝木 一弘

【学校教育目標】

「自律・対話・挑戦の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

第1回全校集会〔4月9日（水）〕

～校長講話抜粋～

変化の時代です。学校教育目標も「自律・協働創造」から「自律・対話・挑戦」に進化させます。課題を見つけたら、この目標のフィルターを通して対処してみてください。

今、みんなの一番の課題は「新しいクラスで上手くやっていけるかな？」ではないでしょうか。新入生は6年ぶりのクラス替えですね。

まずは仲良くなるために『自律：自分で考える』

『対話：誰かに相談し頼る』『挑戦：自分から声を掛け、上手くいかなくともあきらめない』の意思を持って行動して下さい。学校は人間関係を勉強する場でもあります。人間関係はトラブルの解決の中で学ぶのです。トラブル解決に必要な力を上のスライドに紹介します。そして、仲良くなる方法は『相手に興味を持つ』ことです。どんどん相手の好きなことを知るために質問をするといいです。大好きなことを話すのは誰でも楽しく幸せな時間です。きっと友達になりますよ。

学校での大切な勉強＝人間関係作り
人間関係はトラブルの解決の中で学ぶ

トラブル解決に必要なこと

- ・自分の考えが絶対ではないことを知る
- ・他の人の考えも受け入れる力
- ・世の中自分の思い通りにはいかないことを知る
- ・人と折り合いをつける力
- ・人を赦す（ゆるす）力

「新入生歓迎会」開催〔4月11日（金）〕

生徒会主催の新入生歓迎会では、生徒会執行部を中心に「生徒会各委員会の紹介」と各部活動の部長を中心に「各部活動の紹介」が行われました。これから新入生は自分で委員会や部活動を決めていくこととなります。是非「自律・対話・挑戦の意思を持って主体的に選んで欲しいと思います。



「片中トーク」開始〔4月16日（水）〕

片中トークとは、子どもたちの「かかわりの力」の育成を目指すプログラムです。いじめや不登校などは「かかわりの力」に問題があると考えた名城大学曾山教授が、「かかわりの力」を育むためのプログラムを開発しました。今年から毎週水曜日に実施し、子どもたちのつながりが強まることを目指しています。



イジメ・非行防止教室〔4月23日（水）〕



大聖寺警察署生活安全課の警察官お二人に来ていただき非行防止教室を開催しました。窃盗からSNS上での犯罪行為、イジメなど中学生にとってリアルな事例を挙げながらお話をいただきました。SNSでの名誉棄損案件では、例え事実であっても個人の評価をおとしめる表現は罪になるという事実に驚嘆の声があがっていました。

令和7年度PTA総会へのご参加ありがとうございました

4月25日（金）に授業参観とPTA総会が開催されました。保護者の方138名にご参加いただき本年度の活動方針が承認されました。ありがとうございます。当日私の方から「令和の片中の教育方針」についてお話ししました。その一部を掲載させていただきます。

～校長挨拶（一部抜粋）～



【令和の日本型学校教育（片中の教育）】

「大人が与える教育から
子どもが主体的に行動できる教育へ」

の教育は「大人が与える教育から子どもが主体的に行動できる教育」を目指します。保護者の皆様のご理解とご協力をお願ひいたします

片中は「子どもの主体性を育てる教育」を目標とします。授業は一斉授業から個別最適な授業へ。教師は指導者から伴走者へ。生活指導も生徒指導から生徒支援へ。教師は警察・裁判官から通訳・仲裁者へ。令和の片中

× 指示・命令（～しなさい！）

○自己決定【主体的に】
(あなたはどうしたいの?)